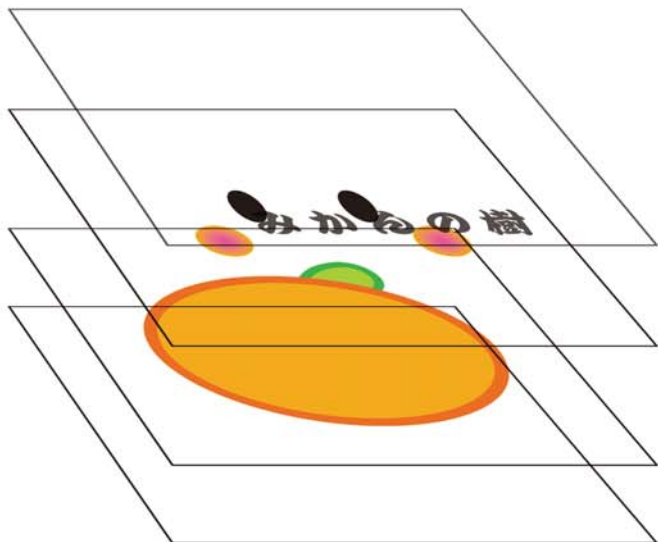


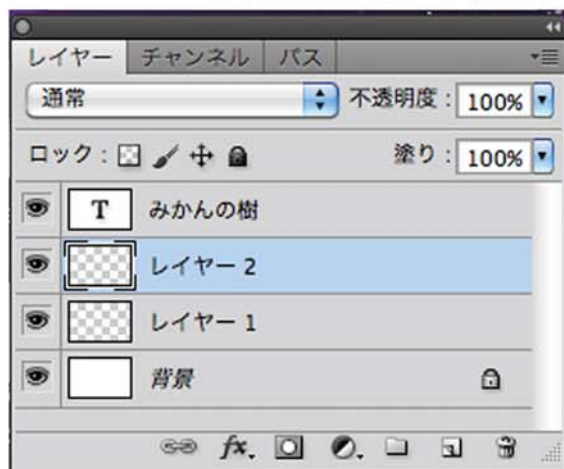
この位置が裁ち落としとなります。必要なイラスト・文字は内側に収めてください。

レイヤーとは？

画像をセル画のように重ねて使うことができる機能のこと。キャンバスにそのまま描く人、何枚もレイヤーを重ねてそれぞれに効果を加える人など作業の仕方はそれぞれです。



たとえば、↓のような状態



文字レイヤー +
レイヤー2 +
レイヤー1 +
背景



← 画面上で
見えている画像

このまま入稿した時の起こり得る事故



レイヤーの順番が入れ替わってしまった！
(または、レイヤーを非表示にしてしまった！)
文字のフォントが置き換わってしまった！
レイヤーの位置がズレてしまった！



みかんちゃんがただのみかんに！？
しかも真ん中じゃない！

※上記は事故の一例です。他にも危険がいっぱい。

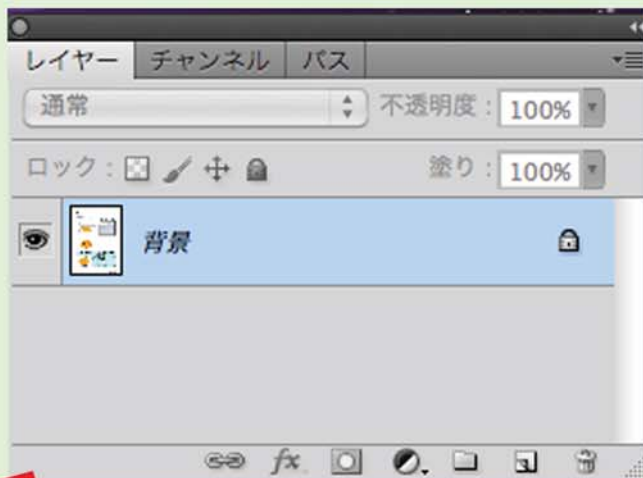
こんなことを防ぐために…次ページへGO！

レイヤーはそれぞれ非表示にしたり、重ねる順番を変えたりすることで**全く違う作品になる可能性があります。**

データをチェックする際、全てのページを開いて解像度、サイズ、ノンブル等を確認します。この時、万が一にもレイアウトの変更、必要なレイヤーの非表示、不要なレイヤーの表示等ができないよう、印刷所側で編集できない**1枚の画像**として入稿してほしいのです。



画像を統合して↓の状態にする。



Saiでデータを作った場合も
画像を統合してから
PSDに書き出してください。

↑レイヤー上で右クリックした時の選択肢 (フォトショップ)

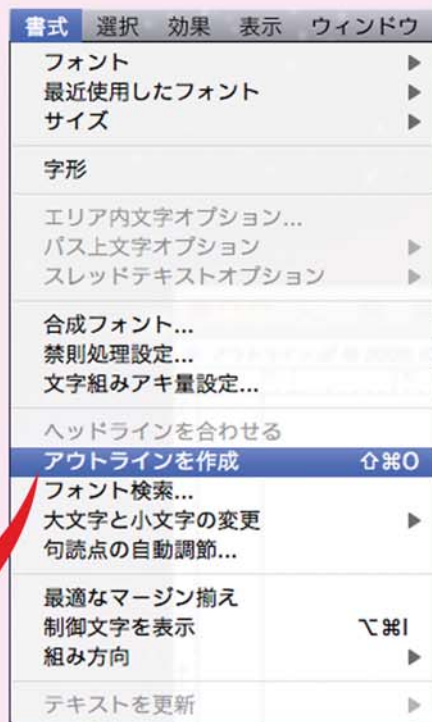
イラストレーターの場合は、入稿前にもう一度文字が全て**アウトライン化**されているかを確認してください。

文字をアウトライン化することで、フォントの情報を破棄、図形化します。これで、指定のフォントがインストールされていない別のPCで開いても文字の形が変わりません。

↓文字を編集できる不備データ



↓文字をアウトライン化することで
フォントの置換を防いだるOKデータ



この位置が裁ち落としとなります。必要なイラスト・文字は内側に収めてください。

ワードやインデザインでデータを作った場合はPDFでのご入稿をお願いします。

テキストデータはレイアウト崩れ防止のため受付できません。PDFに書き出した後、全てのフォントが埋め込まれているか確認してください。

「埋め込み」または、左図のように「埋め込みサブセット」になっていればOKです。

コミックスタジオの場合は

●レイヤーを結合して出力するにチェックを入れてPSD(フォトショップデータ)に書き出してください。

※新規でファイルを作る時、ページの設定が正しいかしっかり確認してから作業を開始してください。

どんな状態が正しいのか、印刷所では判断できません。ご入稿は「**完全原稿(すぐに作業が進められるデータ)**」が原則です。ご理解とご協力をお願い致します。